

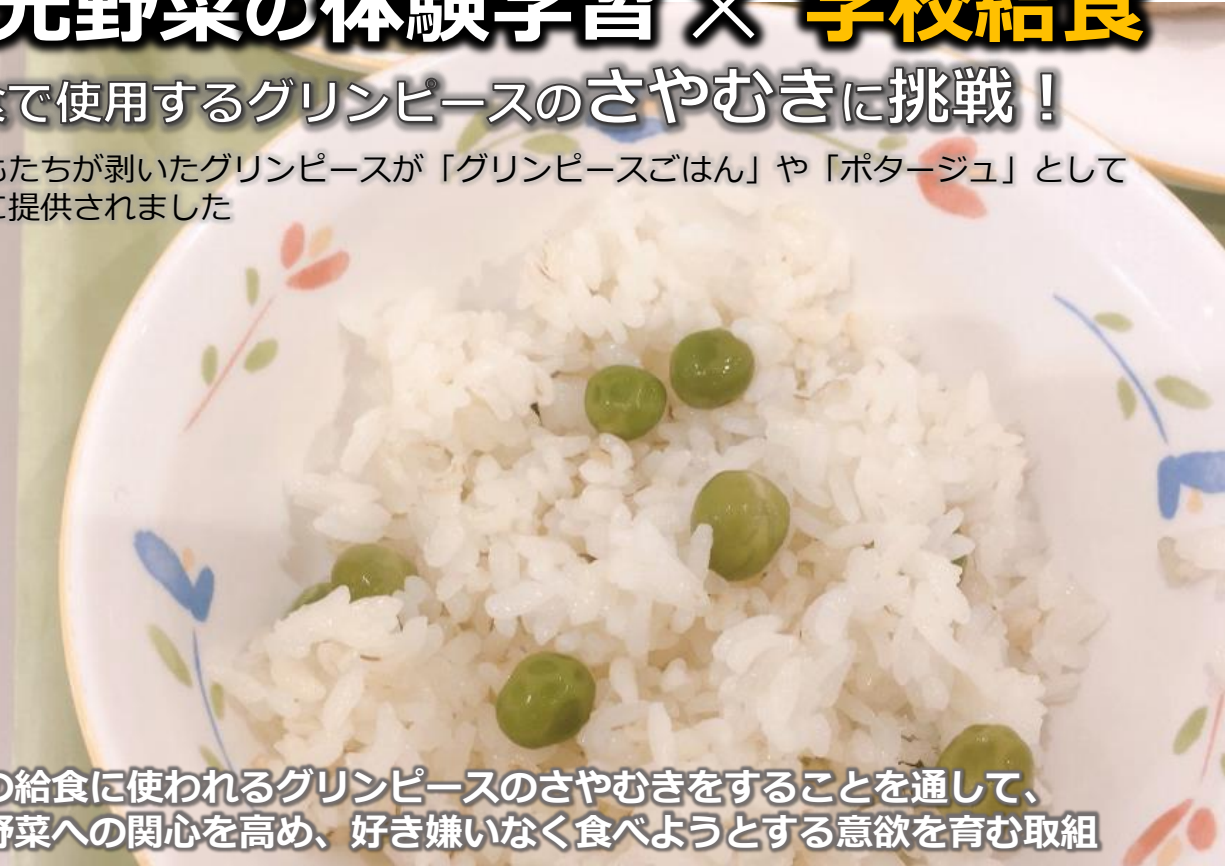
輝く未来へ今、袋井が動き出す！～挑戦するDNAを呼び起こせ～

発行日：令和3年5月25日

地元野菜の体験学習 × 学校給食

給食で使用するグリーンピースのさやむきに挑戦！

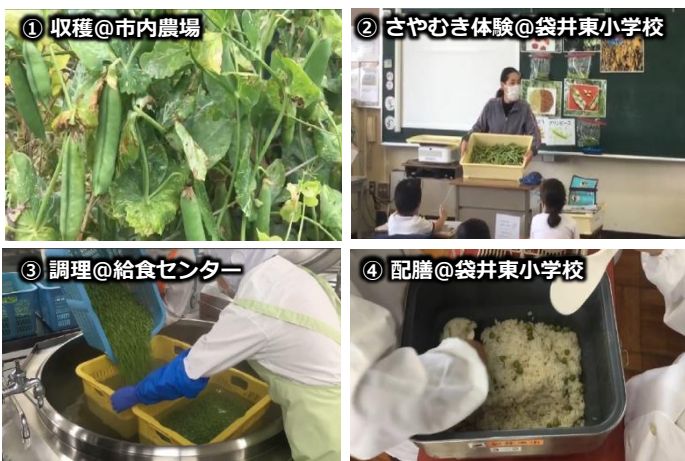
子どもたちが剥いたグリーンピースが「グリーンピースごはん」や「ポターージュ」として給食に提供されました



学校の給食に使われるグリーンピースのさやむきをすることを通して、旬の野菜への関心を高め、好き嫌いをなく食べようとする意欲を育む取組

2021.5.20 静岡新聞（朝刊）

グリーンピースのさやむき作業に取り組む児童＝袋井市立袋井北小
(写真の一部を加工しています)



グリーンピースさやむき

地元野菜や学校給食に理解

袋井市の袋井北小の2年生165人が19日、グリーンピースのさやむき体験を行った。市の食育推進事業の一環で、子どもたちは作業を通じて地元野菜や学校給食への理解を深めた。

同市の栄養士らから給食でよく出る野菜について説明を受けた後、袋井産のグリーンピースのさやむきに

袋井北小2年生

挑戦した。形や手触りを確かめながら、筋を取ってさやを開く作業を丁寧に行った。

グリーンピースは20日の給食でポターージュとして提供される。安間時野さん(7)は「頑張ってたくさんむいた。明日の給食が楽しみ」と話した。

(袋井支局・仲瀬聡介)



⑤ 自分で剥いたグリーンピースごはんが完成

収穫体験等を活用した食に関する指導(グリーンピース)

☆社会科と連携した活動

小学校3年生～袋井産のグリーンピースと仲良くなろう～



生産者による収穫

実物を見る



興味・関心の深まり



本当は
グリーンピース苦手
なんだけどな...



実際に手に取り

五感(手・目・耳・鼻)を使って観察

その日の給食は完
食!

いつものグリーンピース
と違って
「おいしい!!」



自分達が剥いたグリーンピースを
五感(口)で楽しむ



給食時間の指導
調理の様子を紹介

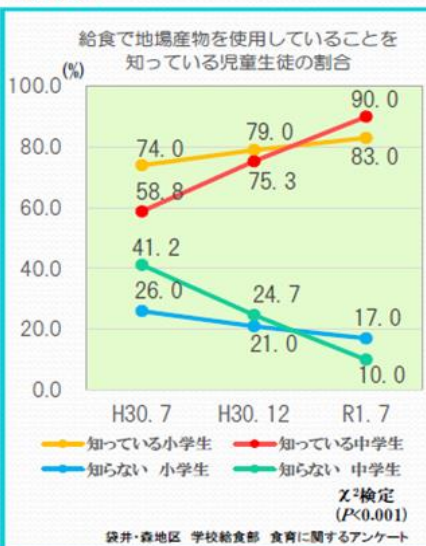
献立を教材とした給食の時間における食に関する指導の効果

学校給食に地場産物をより多く取り入れる活動に加え、給食の食材を使った体験学習を発達段階に応じて実践できるよう取り組んでいます。

(参考) 給食の指導資料【令和元年度】

		5月 給食指導資料		献立目標『初夏の味を楽しもう』		令和元年度	
日	視点	低学年	中学年	高学年	中学生		
10	食品を選択する能力	献立のねらい:袋井産のグリーンピースを味わおう					
金	地域の味	グリーンピース	北小3年生と西小2年生がさやむきしてくれました!	グリーンピースは、さやえんどう豆の若い実で、野菜の仲間です。	グリーンピースは、さやえんどう豆の若い実で、野菜の仲間です。	生のグリーンピースが味わえるのは今だけです。	生のグリーンピースが味わえるのは今だけです。
	地域	グリーンピースは、さやえんどう豆の若い実で、野菜の仲間です。	さやえんどうの柔らかい豆の部分を取り出したもの	さやえんどうの柔らかい豆の部分を取り出したもの	さやえんどうの柔らかい豆の部分を取り出したもの	さやえんどうの柔らかい豆の部分を取り出したもの	さやえんどうの柔らかい豆の部分を取り出したもの
	答え	...グリーンピースが旬の野菜です。

効果



地方公務員が本当にすごい!と思う
地方公務員アワード2020
おいしい給食課 石塚 浩司さんが受賞



凄いです!
袋井の学校給食って
こんなことまで
やっているんですね!



市内小学校に子どもを通わせている保護者の声

収穫体験や日々の指導を行うことにより、給食で地場産物を使用していることを知っている児童生徒の割合が増加

(参考) 過去の受賞履歴

- ・2018年 WHO「ベストプラクティス賞」
- ・2019年 文部科学省「学校給食表彰」を受賞